

Social medical corporation hokuto

★広報誌★

ほくと7

seven

80

VOL.

10月号

<http://www.hokuto7.or.jp>



特集

脳神経内科

2019年北海道ラリー選手権 EZO サマーラリー優勝!
“北斗DL大野ファームCOWCOWスィフト”
Driver 金藤医師/Co-Driver 宇野PT組 (共に北斗職員)



脳神経内科担当 金藤医師と
治療に携わるスタッフたち

予防医療から先進的治療まで。 北斗病院 脳神経内科

脳卒中、リハビリ、神経難病など、
お困りなことがあればご相談ください。

ホームページにも一部紹介
しています。私は兵庫県淡
路島の出身で、同郷の大地真
央さんとは親戚です。
2005年にラリーで遠征
したことがきっかけで、十勝
が好きになり、2007年幼
い子供3人を連れて神戸から
移住。12年が経ちました。
私は、国立大阪大学の卒業
で「第一内科・脳循環研究
室」に所属していました。当
時は、どうして大学の関連病
院でもない、縁もゆかりもな
い地方の病院に行くんだと驚
かれましたが、子供達を北海
道でのびのび育てたいとい
う思いや、「空が広い」好き
な十勝で、好きなラリーをや
りながら、新天地で一暴れし
てみようと思いついて一家で
やってきました。いまや、日
高山脈を仰ぎ見る畑の中に一軒
家を建ててしまったくらいで
す。

元々、国立循環器病センタ

ー、神戸市立中央市民病院な
ど脳卒中の最前線に居ました
ので、私のベースは今でも
「脳卒中」です。ただ、十勝
には神経内科専門医は数名で
すし、道東地域では他にほぼ
専門医がいらないなどの事情か
ら、現在は神経内科専門医と
してパーキンソン病など脳卒
中以外の病気も幅広く診察し
ています。
最近、日本神経学会は学会
として診療科を「神経内科」
から「脳神経内科」と標榜す
ることを推奨しましたが、私
は2007年に開設して以
来、一貫して「脳神経内科」
と名乗ってきました。時代を先
読みしてたんですね（笑）。こ
れまで「神経内科」が、神経
難病やあまり治療手段の無い
変性疾患を中心に診療してい
たイメージを払拭し、最も患
者さんの多い脳卒中も「専門
的に」診ることができるようぞ！
という意気込みを示す意味も
ありました。

園芸療法12ヵ月 14



十勝自立支援センター
介護老人保健施設 かけはし
園芸療法士 劔持 卓也
植物のある環境や植物を育てることを用いて、対象とな
る方々の心身機能維持、回復に取り組む。日本園芸療法
学会認定・専門認定登録園芸療法士。
老健かけはしBlog(ブログ)
園芸療法の取り組みやかけはしのイベント
情報等、随時更新。ぜひご覧ください。



10月「秋の深まり、季節の移ろい」

朝晩の空気がつんと冷たくなってきました。気温の低下と
ともに空気も澄んで、10月の空はとても鮮やかで深い色をし
ています。そして、秋の空を背景に木々が葉の色を染めてい
くのもこの時期です。老健かけはしが面している道路にはイ
チョウの木が街路樹として植えられており、鮮やかな黄色が
とても綺麗です。そのイチョウ並木を借景にして秋の彩りを楽
しめるよう、北斗福祉村ガーデン星の庭には、様々な色に紅
葉する樹木を植えてあります。とくにカエデ類はハウチワカエ
デ、ノルウェーカエデ プリンストンゴールド、ギンカエデ ピラミ
デール、フリマニーカエデと、鮮やかな紅色に変わるもの、黄
色や橙色に変わるものなど、様々な種類を植えています。まだ
それほど樹高が高くないものが多いですが、5年後くらいには
それぞれ葉を繁らせて秋を鮮やかに彩ってくれることでしょう。
秋が深まるにつれて木々の葉の色は変化していきますが、
そうしたことに気を留め、季節の移り変わりを丁寧に見つめて
過ごすことが、私たちが暮らしていくことをささやかながら支
えてくれるように思います。そのため星の庭では、この土地の
季節の移り変わりをより身近に感じられるよう、様々な植物を
植えているのです。

- 02 園芸療法12ヵ月 専門家が教える 健康レシピ
- 03 特集 脳神経内科
- 06 HOKUTO NEWS

専門家が教える
第13回
健康レシピ
ロカボ食

ピタパンサンド

栄養科
管理栄養士
小向 彩弓

エネルギー…374KCal
たんぱく質…16.0g
脂質…17.8g
塩分…2.1g
糖質…33.4g
炭水化物…38.0g
食物繊維…4.6g
糖質=炭水化物-食物繊維

栄養価
1食分

材料(←1人前)
●強力粉…250g
●ぬるま湯(約30℃)…170ml
●打ち粉(強力粉) 適量
●キャベツ…30g
●レタス…20g
●パプリカ…10g
●トレビス…5g
●キーマカレー(トルト)50g
●ミックスビーンズ 15g
●マヨネーズ…4g
●とろけるチーズ…20g
●茹で卵…1個

作り方
①ボールに強力粉を入れ、端にAを入れ、Aの反対側にBを離して入れる。
②ぬるま湯をAめがけて一気に注ぎ入れる。
③菜箸で②を混ぜ、ある程度混ざったら、まな板などに移して、表面がなめらかになるまで手でこねる。
④③を丸めてボールに戻し、40℃30分発酵。

生地をこねガス抜き、8等分に切り、麺棒で直径12cmの円形にのばし、オーブンシートを敷いた天板にのせる。
⑤⑥を何もかぶせず、15分おき、裏返して10分おいた後220℃のオーブンに入れ、7分焼く。
⑦キッチンばさみで半分に切り、好みの具材を入れる。

*具はミックスビーンズ入りキーマカレー、カット野菜、マヨネーズ。付け合わせはチーズチップス(ワッキングペーパー)にとろけるチーズをのせ、電子レンジで1分15秒程度加熱したもの)と茹で卵。

先生の趣味のラリーについて教えてください。

高校の頃は鹿児島で山岳部に属していて、霧島や屋久島に登ってましたが、大学に入ってから、「車で山登り」つまり「ラリー」が趣味になってしまいました。学生時代から始め、医者になってからも続けていて、近畿チャンピオンになったこともあります。こちらに来てからは年1〜2回ラリー北海道やラリージャパンに出るくらいでしたが、一昨年からニュージランドのラリーにも挑戦したり、北海道の地方選手権にもシリーズで出るようになり、昨年は北海道のチャンピオンを獲得しました。お金のかかるケケンな趣味ですが、仕事も遊びも全力をモットーとする私には必要不可欠なものです。

「脳神経内科」の診療の特色、セールスポイントを教えてください。

当科の特色を5つの柱にまとめてみました。

①脳卒中の治療と予防

脳卒中は幅広い、いろいろな要素を含んだ病気です。まず、超急性期つまり一旦脳卒中を起こしてしまつてからは、いち早く血栓を溶かして、脳の血流を再開させるべく「t・PA静注療法」や、内科医では珍しく血管内治療専門医として、頸動脈ステントや動脈瘤のコイル塞栓術などのカテーテルによる血管内手術にも脳外科の先生と一緒に取り組んでいます。

ただ、脳卒中は「起こさない」、「つまり発病させない」予防」が本来、最も重要です。ここで、私が内科や老年病の専

門医であることが武器になります。高血圧や糖尿病や脂質異常症、循環器疾患などの危険因子や合併症も併せて診療することが出来るので、一つの科でトータル診療が可能です。残念ながら発症してしまつた後は、リハビリや後遺症対策、再発予防などを行う、まさに脳卒中の「ゆりかごから墓場まで」を担います。

②先進的戦略的リハビリテーション

脳卒中の大きな柱がリハビリです。リハビリ認定医として毎週火曜、金曜に「脳神経機能専門外来」で診察し、筋肉が硬く突っ張り、日常生活に大きな支障が出る「痙縮」に対してのボツリヌス療法や経頭蓋磁気刺激治療（TMS）など戦略的なニューロリハビリにも挑戦し、良好な成績を収めています。長年の後遺症だとあきらめずに、療法士や担当医に相

談してみてください。

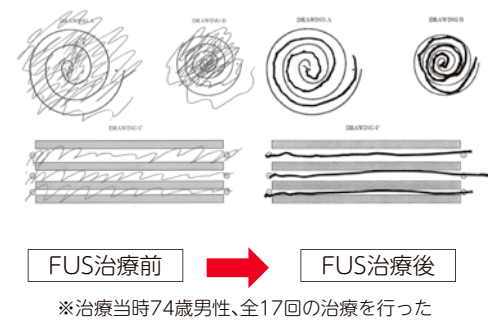
③パーキンソン病をはじめとする神経難病

どこの科を受診しても診断のつかない難しい病状や治療法がないとされている病気の相談に来られる方も多くいます。どれだけの力になれるかはわかりませんが、特にパーキンソン病に関しては、リハビリと磁気刺激療法（TMS）を用いた治療を組み合わせたリして、少しでも症状が改善するよう取り組んでいます。その他、ホームページにも詳しく掲載していますが、「集束超音波による頭を切らない手術」MRIガイド下超音波治療（FUS）を行っています。頑固な手のふるえの「本態性振戦」については2019年6月から保険収載されましたので、「脳神経機能外来※」で相談してみてください。パーキンソン病に関しては、日本で初めてFUSに取り

※脳神経機能外来は完全予約制です。外来ご希望の方はお問い合わせください

組み、現在も「臨床試験」が進行中です。ただし、これにはさまざまな条件があるので、詳細はお問合せください。

集束超音波(FUS)治療前後の比較<一例>



⑤研究と若手医師養成

臨床研究への参画や脳磁図（MEG）を用いた脳科学研究も盛んに行っています。豊富なデータを基に脳ドック学会や脳卒中学会に10年間で20題程の発表を行い、さまざまな情報を発信し、予防医学の発展に貢献しています。

当科ではこれまで数多くの研修医、研修生（中国からも含む）などの教育にも力を入れてきました。外来診察では、代わりにお話を聞かせて頂くこともあります。次世代の「マインドを持った良い医師」育成のためにも何卒ご理解ご協力をお願いいたします。

今後の抱負について

脳科学を利用したリハビリやパーキンソン病の新しいFUS治療などに関わられて、刺激的な毎日です。今後もういうレベルの高い仕事と遊びを両立させつつ、自分も楽しみながら、診療していただけるいいなあと思っています。ひとりで診察しているため限界がありますが、可能な限り、みなさんのお力になれたいと思っています。

訂正とお詫び

先月発行された広報誌9月号、4ページに掲載されている写真に誤りがございました。次世代シーケンサーは正しくは左の写真になります。訂正してお詫び申し上げます。



Profile

脳神経内科 金藤 公人

北斗病院 副院長
脳神経内科 部長

検診センター長
臨床研究支援センター長
脳卒中センター副センター長



兵庫県生まれ。国立循環器病センター、神戸市立中央市民病院など脳卒中診療の最前線で修練を積んだ後、ラリーで訪れた十勝に魅せられ、2007年夏、神戸から北斗病院入職。血管内手術からリハビリ、予防まで脳卒中をトータルで診るだけでなく、パーキンソン病などの神経難病や認知症などにも幅広く取り組んでいます。

New Face

新着任医師のご紹介

- NEW -
2019.09.01
着任



北斗病院
麻酔科 住吉 公洋 Sumiyoshi Kimihiro

はじめまして、麻酔科の住吉公洋です。9月から北斗病院でお世話になっております。もともと熊本生まれで岡山大学の出身ですが、いろんな経験を経るなかで北海道に憧れもあり、こちらに來させていただきました。新しい地に心踊る日々です。

いろんなスポーツ大好きです。ゴルフ、テニス、スキー・スノーボード、その他、お誘いください！でも、冬がどれだけ寒いかわい。そんなやつです。よろしくお願いします！

十勝リハビリテーションセンター
リハビリテーション科

鈴木 聡 Suzuki Satoshi

北斗病院の精密医療を駆使することで、脳血管障害や頭部外傷等で様々な障害をきたした患者さんに、最適なリハビリテーション医療の提供を目指します。

略歴
平成18年 香川大学医学部卒
中村記念病院、相澤病院、三才山病院等を経て
令和元年9月入職
日本脳神経外科専門医 脳卒中専門医
リハビリテーション科専門医



- NEW -
2019.09.01
着任

- NEW -
2019.10.01
着任



北斗病院
心臓血管外科 近藤 真 Kondou Shin

北里大学心臓血管外科医局から來ました。帯広の医療を支える病院の一員として、お力添え出来るよう精進して参ります。よろしくお願い致します。

略歴
2013年 北里大学医学部卒業、北里大学病院で研修医
2015年 北里大学医学部 心臓血管外科に入局
北里大学病院勤務
2016年 NTT東日本関東病院
2017年 竹田綜合病院(外科出向)
2019年 北里大学病院(9月まで)

十勝リハビリテーションセンター
リハビリテーション科

藤原 正貴 Fujiwara Masataka

十勝には観光等で来ていましたが、大抵は通過であり定住は初めてです。元々小児科医で、業務も初めての事柄が多いと思います。よろしくお願いします。

略歴
昭和59年札幌医科大学、昭和63年札幌医科大学大学院を卒業。
昭和63年別海町立病院を振り出しに、市立函館病院、滝川市立病院、留萌市立病院、別海町立病院各小児科を巡る。
平成10年滝川市で滝川こどもクリニックを開院、平成29年閉院。
平成29年介護老人保健施設シーザーズ施設長



- NEW -
2019.10.01
着任

『ほくと鍼灸院開設』 素敵な化学反応！世界初。

最先端の鍼治療×サウナ

腫瘍医学研究所医師 加藤 容崇

40人近くの多くの患者さんが訪れる。

他科からの紹介は基本的に難治性の症状、つまり西洋医学では対処が難しいケースが多く、多くの患者さんが困っている。鍼治療はそれらに有効である。理由だ。

その波紋が広がり北斗病院の鍼治療センターだけでは対応しきれなくなったため、東京から腕利きの鍼灸師である坂口友亮先生に來てもらい『ほくと鍼灸院』を開設することとなった。

『ほくと鍼灸院』では研究で得られた最新の知見を直接リアルタイムで治療に生かし、世界最先端の鍼治療を行う。

さらに私は日本サウナ学会の代表としてサウナの研究も行っている。研究の結果、サウナ後に鍼治療を行うと『素敵な化学反応』が起ることが分かった。『ほくと鍼灸院』では簡易式サウナを設置しているので、ぜひ試して欲しい。



ほくと鍼灸院／10月1日開院
帯広市西13条南41丁目2番地7
場所はQRを読み取ってみて→



新規開院 本庄内科クリニック

このたび糖尿病内科クリニックを開業いたします本庄潤と申します。

糖尿病や高血圧、脂質異常症、痛風などの生活習慣病を中心に診療をおこなってまいります。1型糖尿病のインスリンポンプ療法にも対応可能です。

糖尿病治療は薬だけではなく、食事や運動療法の継続が重要です。みなさまの糖尿病ライフが少しでも楽しく、負担のないものになるようお手伝いできればと思います。

なお開業前より北斗クリニック様で糖尿病外来を行っていましたが、開業後も第1・3・5水曜の午後に糖尿病外来を継続させていただくこととなりました。よろしくお願い申し上げます。



本庄内科クリニック

〒080-0810 帯広市東10条南11丁目1-38

☎0155-66-9616

■診療科／糖尿病内科・内科
■診療時間／午前8:45～12:00、午後13:15～16:30
水曜、第1・3・5土曜は午前のみ
■受付時間／診療時間終了の15分前まで
■休診／日曜祝日、第2・4土曜

33台

院長 本庄 潤

北斗病院 心臓血管外科 下肢静脈瘤のパンフレットができました

心臓血管外科では
下肢静脈瘤の検査、治療、
手術を行なっております。
手術は侵襲性が低く、
効果のあるレーザー焼灼術を採用。
下肢静脈瘤はいったん発症すると
自然に治ることはありません。
下肢静脈瘤を気にされている方は、
ひとりで悩まず、
まずは心臓血管外科外来を
受診してみてください。



平 孝臣先生による「神経機能外科外来^(仮)」はじまります。



東京女子医科大学脳神経外科
臨床教授

神戸大学医学部卒。東京女子医科大学脳神経外科 臨床教授。英国バーミンガム大学、アムステルダム大学、筑波大学大学院、鹿児島大学などで講師等を務める。日本脳神経外科学会専門医・認定医、外国医師臨床修練指導医

診察日、時間などは追ってお知らせします。詳細は下記までお気軽にお問い合わせください。

北斗病院 患者サポートセンター
地域医療連携室

☎0155-47-3093
FAX 0155-47-3083

お気軽にお問い合わせください

すべてのお問い合わせ ☎0155-48-8000〈北斗コールセンター〉



社会医療法人 北斗

北斗病院



■関連施設

北斗病院	（帯広市）	ほくと自立支援ホーム/あおぞらクリニック	（帯広市）
北斗クリニック	（帯広市）	上士幌クリニック/介護老人保健施設かみしほろ	（上士幌町）
十勝リハビリテーションセンター	（帯広市）	新得クリニック	（新得町）
サービス付き高齢者向け住宅 あやとり	（帯広市）	熊谷総合病院	（埼玉県熊谷市）
十勝自立支援センター介護老人保健施設 かけはし	（帯広市）	HOKUTO画像診断センター	（ロシア・ウラジオストク）
		HOKUTOリハビリテーションセンター	（ロシア・ウラジオストク）